



こうほう

— 各本部電気使用月間キャンペーン特集 —



DEINET

デンネット“DENNET”は電気 (Denki) 工
事業で固く結ばれた協同集団 (Network)
を意味して造られた組合の略称です。

第 156 号

令和4年 (2022年) 10月20日

石川県電気工事工業組合

石川県立図書館

思いもよらない本との出会いや体験によって、自分の人生の1ページをめくることができる場所。

手に取ることのできる30万冊の本、思い思いに過ごせる500の閲覧席、知的な活気にあふれる交流の場。さまざまな出会いに満ちた図書館をお楽しみください。

館内は大きく「閲覧エリア」「こどもエリア」「文化交流エリア」の3つのエリアに分かれています。

【閲覧エリア（1～4F）】

手に取れる本が並ぶエリア。「本と出会う12のテーマ」が並ぶ円形の本棚や、分類別図書が並ぶ本棚のほか、その日の気分に応じて楽しめる様々な席があります。

【こどもエリア（1F）】

親も子も楽しく過ごせるエリア。本はもちろん、体を動かして楽しむ仕掛けもあり、いろいろなことに集中・熱中できる場所です。

【文化交流エリア（1～2F）】

本だけでなく、人・モノ・情報が集まり、交流するための様々な機能を備えたエリア。イベントへの参加や自習・読書など、思い思いに過ごせます。

石川県立図書館

〒920-0942 金沢市小立野2丁目43番1号

Tel.076-223-9565（代表）

E-mail library@pref.ishikawa.lg.jp

【閲覧エリア】平日／9:00～19:00
土日祝／9:00～18:00

【文化交流エリア】平日／9:00～21:00
土日祝／9:00～18:00

【休館日】月曜日（祝日の場合は翌平日）、
年末年始、特別整理期間

【駐車場】400台／入庫後30分無料、
以降30分ごとに100円

▶図書館利用者は、館内の駐車料
金割引機で手続きすると、入庫
後3時間無料となります。

【路線バス】「石川県立図書館」
「崎浦・県立図書館口」で下車。

（表紙写真及び紹介文
石川県県民文化スポーツ部文化振興課）

目 次

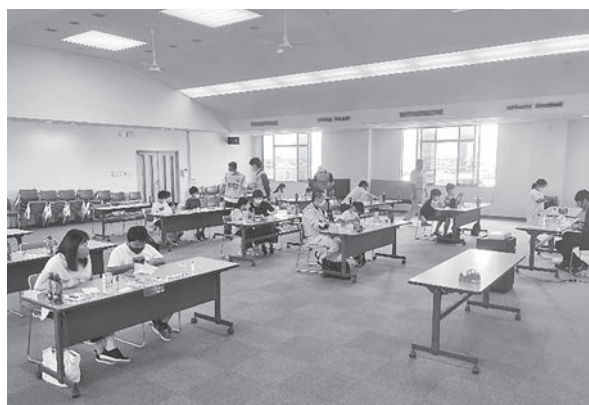
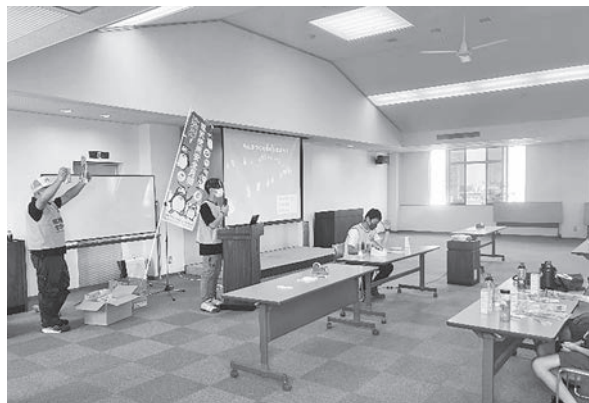
令和4年度 電気使用安全月間活動報告	1
令和4年度 電気保安功労者表彰	5
第15回 安全衛生大会	8
県青年部創立40周年記念式典	9
令和4年度 第22回高校生ものづくりコンテスト 電気工事部門石川県大会	10
第4回 電気工事技能競技北陸大会	11
第4回 電気工事技能競技全国大会	12
金沢本部 北陸電力送配電「計器取次窓口」の移動について ..	14
各本部だより	15
青年部だより	21
第三者賠償制度給付状況	22
新加入組合員の紹介	23
組合事務局日誌	

令和4年度 電気使用安全月間活動報告

金 沢 本 部

今年度はコロナ禍ではありましたが、エレキスクールを8月6日(土)に能登・金沢・加南の3本部で同一日に実施しました。金沢青年部では、近

隣の西南部小、三和小、押野小、戸板小の4～6年生に声掛けし10名の子供たちが参加してくれました。来年こそはコロナも終息し、もっと大々的に開催できることを願うばかりです。



白山支部では、8月26日に山田憲昭白山市長にも参加して頂き、白山市内地下通路174基の電気

設備清掃及び点検を実施致しました。



能 登 本 部

能登本部 青年部長

薄 井 克 弘



今年度は穴水町教育委員会の協力のもと、穴水町役場にて3年ぶりとなるエレキスクールを開催しました。一昨年度、昨年度とコロナの影響で中止となりましたが、今年度は小学生12名と父兄の方に参加頂き開催出来た事を本当に嬉しく思います。青年部員にとりまして、コロナ禍で活動が制限されてきた中、エレキスクールで小学生とコミュニケーションをとれた事は、今後の活動のモ

チベーションになったかと思います。

また、当日は稲垣能登本部長をはじめ、親会の方々に出席頂き電気の無料相談所や電気使用安全月間のPRにキャラバン隊として穴水町管内を巡回して頂きました。本当にありがとうございました。

今年度は初めて、加南本部・金沢本部・能登本部の青年部で同一日でのエレキスクール開催となりました。部員数が減少する中、今後は3本部青年部が協力して活動する事が増えていくと思います。

最後になりますが、少しずつ活動が出来るようになってきましたが、コロナが完全に終息し、来年度はマスク無しでエレキスクールが開催できます事を願っています。



加 南 本 部

大型看板の設置

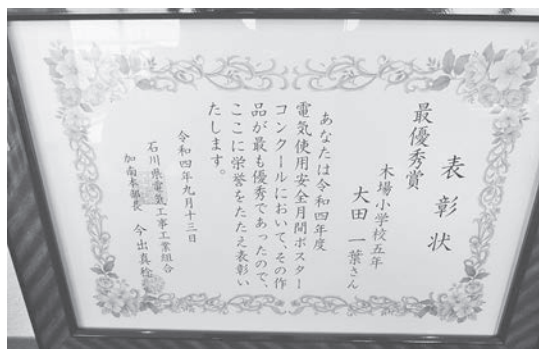
電気使用安全月間PR大型看板設置（加南本部
会館壁面）



広報活動

8月1日～31日 社有車ステッカー貼付広報活動

8月1日～31日 電気使用安全月間PRポスター
コンクール 応募作品10点
最優秀賞 大田一葉さん
(小松市立木場小学校5年生)



8月6日 電気教室「エレキスクールin加賀」開催

場所：加賀市文化会館

小学生児童 12名参加

青年部員 12名参加

第一部 電気の安全な使い方や電気の
仕組み、節電について

第二部 工作教室 LEDランプ製作



講習会・安全指導の実施

自主安全パトロール

(電気使用安全月間中の) 実施回数5回

延べ参加者13名 10現場



文化財等の電気設備点検

8月3日 重要文化財の電気設備点検
「長流亭」



月間出発式

8月1日 石川電気安全サービスの月間PR活動
出発式



令和4年度 電気保安功労者表彰

■中部近畿産業保安監督部長表彰

○営業所の部



東本電気(株)

代表取締役

東本 一郎 氏

永年に亘り電気保安確保に特に顕著な功績があることが認められ、東本電気(株)（代表取締役 東本一郎氏）が受賞されました。心よりお祝い申し上げます。

同社は、昭和23年、東本電気工業所として創業し、昭和28年に石川県電気工事工業組合に加入、社屋の移転などを経て、昭和40年には先代の東本清氏を代表取締役として有限会社東本電気工業所を創立しました。

平成3年2月に現社長の東本一郎氏に継承された後、平成5年には資本金15百万円で東本電気株式会社に組織変更、平成6年に特定建設業取得、平成12年に資本金を20百万円に増資、平成13年12月に新社屋が完成、平成27年2月に法人化50周年を迎えて現在まで順調に発展しています。

平成3年2月に現社長の東本一郎氏に継承された後、平成5年には資本金15百万円で東本電気株式会社に組織変更、平成6年に特定建設業取得、平成12年に資本金を20百万円に増資、平成13年12月に新社屋が完成、平成27年2月に法人化50周年を迎えて現在まで順調に発展しています。

同社は国際規格の「ISO9001：2015」を取得し品質マネジメントを徹底することで常に社員全員が顧客満足を目指して行動しています。

電気工事業においては、石川県・小松市を始めとする官公庁や一般お客さま・建築会社から多くの受注を受けており、関係法令を順守し絶えず技術力研鑽に心がけた高品質な施工は顧客から十分な満足を得ています。特に大手建設機械メーカー

である「(株)小松製作所（コマツ）」の主工場である栗津工場や金沢工場および同社関連会社の電気設備施工を永年にわたり一手に引き受け、厚い信頼関係を構築しています。

また、地域においては社員全員がボランティアとして小松市安宅海岸の清掃、地元地域公園「さわ池ふれあいパーク」の外灯灯具・制御盤内の清掃、周辺のゴミ拾いなどを毎年行っています。

代表取締役の東本一郎氏は石川県電気工事工業組合加南本部において平成14年から現在に至るまで総代を務め、平成16年から平成22年まで経営建設委員長、平成23年には小松支部長となり同時に県組合理事に就任して活躍しています。永年にわたり加南本部役員として、諸行事・諸事業に率先垂範して取り組んでおり組合内での功績は顕著であります。

同氏は地域社会においてもボランティア精神を高く持って行動しています。平成28年から小松商工会議所1号議員、平成29年に小松労働基準協会副会長となり令和2年7月には同協会会長に就任、小松ライオンズクラブでは令和元年7月から1年間会長職を務めました。

また、地元においては菟輪町町内会の令和2年度副会長、令和3年度には町内会長に就任し地元住民と厚い信頼関係を構築し活躍しています。地域社会活動において誠実で真摯な行動は諸団体関係者から高く評価されており他の模範となっています。

今後の活躍がますます期待されるものであります。

■中部近畿産業保安監督部長表彰

○電気工事士の部



(有)若葉電気商会

薄井 春雄氏

永年にわたり電気保安
に特に顕著な功績があつ

たことが認められ、(有)若葉電気商会 代表取締役
薄井春雄氏が受賞されました。心よりお祝い申し
上げます。

当事業所は、昭和51年3月より若葉電気商会を
創業し同時に石川県電気工事工業組合に加入し
た。現在までの46年間に亘り北陸電力送配電(株)の
引込線工事施工者として、そして施工品質の高い
工事を手掛け得意先は勿論、一般需要家からも高
い信頼を得ている。

人格円満にして常に組合員とも融和を心掛け、
関係法令を順守し当組合能登本部の講習会及び関
連団体の七尾内線工事研究会研修会にも積極的に
参加し、技術研鑽向上等に努めている事からも手
直し等の不良工事は皆無である。作業安全面でも
自主安全管理活動等に積極的に取り組み、当組合安
全衛生大会は勿論の事他の関連行事にも毎年参加
し安全意識高揚に努めている。

平成23年4月から石川県電気工事工業組合の総
代として能登本部の引込線安全部長を務め、平成
27年6月から当組合理事能登本部輪島支部長、能
登本部電設保守担当理事、安全担当理事として旺
盛な熱意と卓越した指導力で日々尽力されている。
自社はもとより組合員の技術安全関係に取り
組み、安全パトロールを重視し作業員に積極的に
声掛け指導されている。

地元住民との融和連携にも積極的に努め、親睦
等に寄与し感謝されている。地元組合輪島支部及
び関連団体の会合等にも積極的に参加する等、
定例世話役会、研修会等を企画し好評を得てい
る。

これらの他、地元穴水町消防団に所属し副団長
を長きにわたり務め、地域防災に尽力された功績
により平成31年度春の叙勲で瑞宝単光章を受賞さ
れている。

■電気安全北陸委員長表彰

○営業所の部



大竹電機(株)

代表取締役

大竹 和彦氏

電気保安功労者表彰式
が8月19日、富山市で行

われ大竹電機株式会社 代表取締役 大竹和彦氏
(当組合理事・金沢本部 白山支部長)が永年に
わたり電気保安確保と電気工事業界の発展に尽く
された功績が認められ受賞されました。心よりお
祝い申し上げます。

同社は、昭和42年 大竹成和(現会長)が、大
竹電機商会として電気設備工事を開業し、昭和57
年4月、法人組織に変更し現在に至っている。北
陸電力送配電(株)外線・引込線・内線施工者、北陸
電力(株)のeドクター認定店として一般用・自家用
電気工作物の設計施工を現在まで55年間の永きに
わたり官公庁及び一般需要家等で多くの工事実績
がある。

また、電気保安確保と安全作業、施工品質向上
を経営の最重点に掲げ、従業員の教育、免許資格
取得、安全教育に積極的に取り組み人材育成を経営
理念に、関係団体主催の研修会や講習会に積極的
に参加するとともに、新技術を先取りし新分野に
も意を注ぎ事業拡大を図る等健全な発展を続けて
いる。職場の自主安全管理活動を社内一丸となっ
て確実に遂行し、創業以来、無災害を継続し堅実
な事業運営を行っている。

さらに、200V機器の普及促進及び200V配線の
推奨など優良安全配線の推進等に力を注ぎ、地球

温暖化防止策としてのCO₂削減へ向けての省エネ対応機器のエコキュートをはじめエコ関連200V機器の普及拡販に意を注ぎ、オール電化・省エネフェア、キャンペーン等で多くの実績をあげている。また、お客様設備の電気保安確保に大きく貢献しており、この事に対し、北陸電力株式会社はじめ北陸電気工事組合連合会等から表彰されている。

さらに、「ISO9001:2015」「ISO14001:2015」を取得し、品質管理と品質保証に努めており、お客様からの信頼も高く評価されている。

地域においては、防災井戸ポンプ設備点検、防災無線点検等ボランティア活動や毎年実施している電気使用安全月間行事での街路灯点検清掃、地下道の蛍光灯清掃活動に積極的に参加している。

今後のご活躍が更に期待されるものであります。

参加し、技術研鑽向上等に努めている事からも手直し等の不良工事は皆無である。作業安全面でも自主安全管理活動等に積極的に取り組み、当組合安全衛生大会は勿論の事他の関連行事にも毎年参加し安全意識高揚に努めている。

石川県電気工事工業組合の総代として能登本部に於いて平成8年4月から保守管理部長をはじめ平成25年4月から石川県電気工事工業組合理事及び能登本部羽咋支部長として、旺盛な熱意と指導力のもと組合員をまとめ上げ、地元においても羽咋市町会長連合会理事、町会長連合会会長等を歴任し羽咋市町会長のトップに立ち、長年にわたり町づくりの推進と市政の進展に寄与し、その功績により羽咋市制記念日に羽咋市市長より表彰されるなどの功績は顕著である。

■電気安全北陸委員長表彰

○電気工事士の部



北陸電気設備㈱

菊田 三雄 氏

永年にわたり電気保安
に特に顕著な功績があつ

たことが認められ、北陸電気設備㈱ 代表取締役
菊田三雄氏が受賞されました。心よりお祝い申し上げ

ます。
同氏は、昭和62年3月より北陸電気設備㈱を創業し同時に石川県電気工事工業組合に加入した。現在までの35年間に亘り一般電気工作物並びに自家用電気工作物設計施工、施工品質の高い工事を手掛け得意先は勿論、一般需要家からも高い信頼を得ている。

人格円満にして常に組合員とも融和を心掛け、関係法令を順守し当組合能登本部の講習会及び関連団体の七尾内線工事研究会研修会にも積極的に



第15回 安全衛生大会

テーマ：『基本ルール遵守徹底による労働災害撲滅』

スローガン：『過去の災害事例に学び「繰り返し災害」を防止しよう』

7月26日にホテル日航金沢に於いて第15回安全衛生大会を開催した。昨年同様、新型コロナウイルス感染症拡大を鑑み、参加人数を縮小し来賓含め約80名が参加した。

大会では、米沢理事長の開会挨拶の後、ご来賓の北陸電力株式会社執行役員石川支店長の木村博喜様、北陸電力送配電株式会社石川支店長の川島渉様より祝辞を頂戴した。その後、株式会社丸西組管理部長 石川容子様を講師に迎え、「中小企業における働き方改革の進め方と成果」と題し、記念講和が行われた。最後に安部良県青年部長による安全大会宣言とゼロ災の掛け合いコールを実施、稲垣安全委員長による閉会挨拶があり、「ゼロ災」の達成に向けて決意を新たにす大会となった。



県青年部創立40周年記念式典

7月16日(土)に金沢ニューグランドホテルにて、県青年部創立40周年記念式典が行われた。第一部として、宮本周司参議院議員(現・財務大臣政務官)が「強みの再構築」と題し、記念講演が行われた。その後、第二部として、記念式典が行われ、米沢理事長から安部青年部長に青年部旗の贈呈と共に安部青年部長から米沢理事長へ、今後の活動方針として「親会様への提言」と「青年部単独事業」の概要をまとめたものを手交した。

活動方針の指針として、以下の3つの大項目とそれぞれ小項目の他、スローガンを定めた。

スローガン

「ONE TEAM 挑戦し続ける青年部
～想いを JOINT 未来へ CONNECT～」

◆知識と技術力の向上

- 1 資格取得のためのセミナーを開催し、スキルアップを図る
- 2 製販工と連携し、新商品。新技術に対する意見交換会を実施する

◆地域社会への貢献

- 1 金沢・能登・加南の思いを一つに、地域に根差した貢献活動を行う
- 2 子供たちと交流し、パートナーシップで活動を実施する

◆持続可能な業界づくり

- 1 次世代や異業種との意見交換を行う
- 2 業界の魅力を公式SNSで積極的に発信する
- 3 既存の活動にとらわれない。業界の認知活動を実施する

青年部では、上記の指針に基づいて創立50周年に向けて今後10年間の活動をして行くことになる。

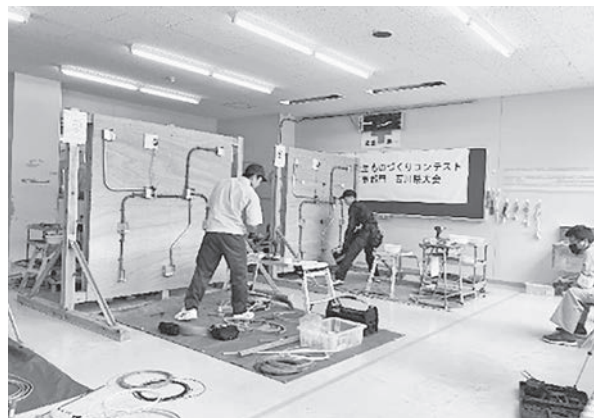
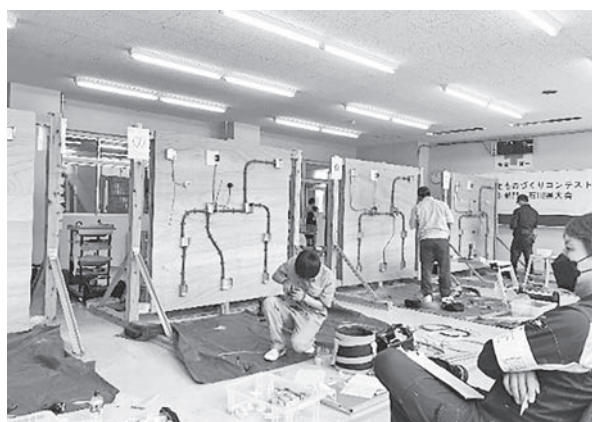


令和4年度 第22回高校生ものづくりコンテスト 電気工事部門石川県大会

高校生ものづくりコンテスト石川県大会が7月27日(水)石川県立工業高校を会場に開催された。ものづくりへの関心を高め、技術・技能の育成を図ることを目的に毎年行われている。出場選手は石川県立工業高校のほか、小松工業高校、羽咋工業高校、金沢市立工業高校の4校から2名ずつの計8名が出場した。毎年、石川県立工業高校生徒と意見交換会を実施している関係から、当番校の石川県立工業高校の先生から大会審査員の要請があり、5名(柚木副理事長、宮下常務理事、安部県青年部長、薄井能登青年部長、山本加南青年部長)が審査員として参加した。

競技内容はパネル(1,800mm×1,800mm)上に配線図で示された低圧屋内配線工事を制限時間内(120分)に施工するものであり、日ごろの練習の成果を十分に競い合った。作業中の動作や接続、結線、仕上がりの綺麗さなどを審査した結果、石川県立工業高校の2名が1位2位となり、北信越大会出場の権利を得た。

9月11日には北信越大会が行われ、県立工業高校生徒は3位入賞となり、残念ながら全国大会出場を逃したが、今後とも次世代育成につながる行事に協力していきたい。



第4回 電気工事技能競技北陸大会

9月8日(木)に第4回となる電気工事技能競技北陸大会が金沢流通会館で開催された。石川県からは酒井太志さん(㈲さかでん)、桑本大地(㈱鳴和電気商会)の2名と富山県からは1名、福井県からは2名の計5名が参加した。競技内容は学科試験とパネル(1,800mm×1,800mm)上に配線図で示された低圧屋内配線工事を制限時間内(180分)に施工するもので全国大会に準じたもので行われた。大会の結果、それぞれの各県代表と北陸ブロック代表が選ばれ、12月の電気工事技能競技全国大会に出場することとなった。

選ばれた選手は以下の通り

金 賞 酒井 太志 (㈲さかでん)

※県代表として全国大会出場

銀 賞 井上 亮 (㈱ナカオ電機(富山県))

※県代表として全国大会出場

銅 賞 桑本 大地 (㈱鳴和電気商会)

※北陸ブロック代表として全国大会出場

敢闘賞 小松原 誠士 (㈲加藤通信(福井県))

※県代表として全国大会出場

敢闘賞 宇野 堯之 土牧電機(株)(福井県)

審査員として、金沢本部の高桑裕幸さん(アイ電設(株))と中森秀和さん(中森電気)が参加した。

また、業界理解促進事業の一環として、石川県立工業高校電気科1年生40名と教員2名が見学に来場し、安部県青年部長、中村金沢青年部長、山本加南青年部長の3名で作業や工具の説明を行った。生徒からは「作業をやってみたい」「早く第二種電気工事士を取得したい」などの声が聞かれた。同時に動画の撮影も行われ、高校生の意見交換会などに使用していく予定だ。



第4回 電気工事技能競技全国大会

開催年月日 令和4年12月1日（木）

開催場所 横浜アリーナ

大会テーマ Go for it！その技術が未来を救う！

当組合から石川県代表として酒井太志さん（有さかでん）、北陸ブロック代表として桑本大地さん（株鳴和電気商会）の両名（金沢本部所属）が参加する。結果は次回「こうほう」となるが、

両名には代表の名に恥じない奮闘を期待すると共に技能競技大会は隔年で行われるため、次回は能登本部、加南本部からの選手の出場を期待する。



石川県代表

（有）さかでん

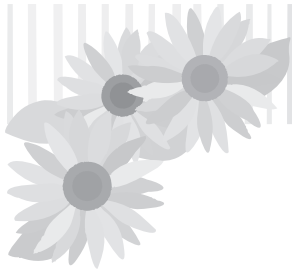
酒井 太志 氏



北陸ブロック代表

（株）鳴和電気商会

桑本 大地 氏



組合女性部設立へ ～女性部入部のお願い～

6月3日に行われました総代会において、組合女性部の設立へ向けて組合定款の一部改正を行いました。

組合女性部を設立し、女性の社会的地位向上と女性後継者及び女性技術者の育成を図り、組合事業の活性化及び強化を目指します。

現在、事前活動として数名の発起人が集まり、打合せ、準備を進めております。設立式典など具体的な活動を発表できる時期になりましたら、各本部を通じて発表いたします。

また、各本部から事前に入部の案内を送付いたしますので、組合女性部への入部についてご検討をお願い致します。

組合女性部加入対象者

- ・ 女性組合員
- ・ 組合員事業所の女性経営者、女性役職者、女性従業員
- ※電気工事士、事務職員など職種、年齢は限定しません。
- ・ 女性部の趣旨に賛同していただける方

《活動内容(案)》

- ・ 女性部員相互の親睦を深める活動
- ・ 経営や積算などの実務及び現場作業に役立つ各種セミナーの実施
- ・ 組合青年部との共同事業の実施
- ・ 他県組合女性部との交流活動
(福井県や京都府などで既に女性部が設立しています)
- ・ 石川県中小企業団体中央会女性部との連携



金沢本部

北陸電力送配電「計器取次窓口」の移動について

この度、計器取扱種類の拡大に伴う台数の増加で、1階資材倉庫が手狭となり、従来の2階中研修室に移転したのでお知らせ致します。

2階計器取次窓口業務開始日 令和4年9月13日

尚、移転に伴い電話、FAXについては、下記の通り変更になりました。

電 話 076-220-6671

FAX 076-220-6672



●●●●●各本部だより●●●●●

金沢本部

- 7月1日 認定電気工事従事者認定講習会
- 7月5日 県企画委員会
県青年部役員会
- 7月8日 認定電気工事従事者認定講習会
- 7月12日 防保護具耐圧試験（7/28迄）
- 7月14日 本部役員会
- 7月16日 県青年部40周年記念講演、式典



第二種電気工事士（技能）受験準備講習会

- 7月17日 第二種電気工事士（技能）受験準備講習会



- 7月19日 引込線事業所訪問
- 7月22日 引込線事業所訪問
- 7月25日 北陸連合会若年者教育（29日迄）

- 7月26日 組合安全衛生大会（ホテル日航）



内線防保護具耐圧試験

- 7月27日 内線防保護具耐圧試験
ものづくりコンテスト（県立工）
- 7月28日 青年部役員会
- 8月4日 安全部臨時施設パトロール
- 8月6日 エレキスクール



- 8月8日 外線事業主会議
- 8月9日 常務会 新加入者試験
文化財等点検
- 8月18日 外線班員研修会
- 8月19日 河北支部計測器照合試験
外線班員研修会
青年部役員会
- 8月23日 外線施工者事業所訪問
青年部役員会

8月24日 外線施工者事業所訪問

8月25日 外線施工者事業所訪問

8月26日 フルハーネス特別教育



8月27日 第一種電気工事士（筆記）講習会①



8月28日 第一種電気工事士（筆記）講習会②
青年部家族リクリエーション

9月1日 県広報委員会

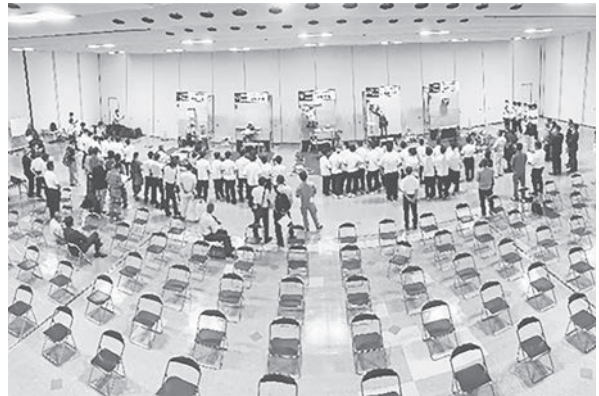
9月2日 フルハーネス特別教育

9月3日 第一種電気工事士（筆記）講習会③

9月4日 第一種電気工事士（筆記）講習会④

9月8日 電気工事技能競技北陸大会

（金沢問屋センター）



第一種電気工事士定期講習会

（県地場産業振興センター）

9月10日 第一種電気工事士（筆記）講習会⑤

9月11日 第一種電気工事士（筆記）講習会⑥

9月12日 本部役員会

9月13日 上期配電工事特別安全パトロール

9月14日 県厚生委員会

9月16日 外線部会

9月22日 青年部役員会

9月27日 白山支部計器照合試験

9月28日 白山支部計器照合試験

9月30日 県青年部役員会



能登本部

- 7月4日 安全協力会安全祈願祭（珠洲地区）
- 7月5日 企画委員会（於：県本部）
- 7月6日 安全協力会安全祈願祭
（羽咋・輪島・能登地区）
- 7月7日 安全協力会安全祈願祭（七尾地区）
- 7月13日 安全協力会安全祈願祭（志賀地区）
- 7月16日 県青年部40周年記念事業
（於：金沢ニューグランドホテル）
- 7月18日 能登本部倉庫改修工事開始
- 7月21日 能登本部倉庫改修工事打合せ会議
〃 令和4年度新任班長教育（於：県本部）
- 7月22日 青年部役員会
- 7月25日～29日 令和4年度若年者教育
（於：北電研修センター）
- 7月26日 安全衛生大会（於：ホテル日航金沢）
- 8月4日 第一種電気工事士定期講習会
（於：七尾サンライフプラザ）



- 8月6日 安全月間広報キャラバン隊巡回PR
〃 青年部エレキスクール開催
（於：穴水町）
- 8月9日 常務会（於：県本部）
- 8月10日 文化財電気配線点検
（於：七尾市中島町）
- 8月10日～26日 絶縁防保護具耐電圧試験
- 8月19日 保安功労者表彰式（於：富山市）
中部近畿産業保安監督部長表彰
電気工事士の部
（㈲若葉電気商会 薄井春雄氏）

電気保安北陸委員長表彰
電気工事士の部
北陸電気設備㈱ 菊田三雄氏



- 8月22日～9月16日 計器類、トルクドライバー
校正試験
- 8月27日～10月1日 第一種電気工事士（筆記）
受験準備講習会（毎土曜日／5日間）

5名



- 8月29日 青年部役員会
- 8月30日 配電委員会（於：県本部）

8月31日 フルハーネス特別教育 7名



9月1日 広報委員会（於：県本部）

9月8日 技能競技北陸大会
（於：金沢問屋センター）

9月13日 上期配電工事特別安全パトロール

9月14日 厚生委員会（於：県本部）

9月16日 定期健康診断 80名受診



加南本部

7月5日 安全祈願祭

【小松支部】本折日吉神社

【加賀支部】加賀江沼神社

7月5日 第1回技術委員会 7名

令和4年度事業計画について

7月7日 第2回企画経営委員会 7名

令和4年度事業計画について

7月12日～8月9日 内線工事現場自主安全パト

ロール 小松支部：16回

7月12日 第1回広報厚生委員会 8名

令和4年度事業計画について

7月13日～7月22日 7回

第二種電気工事士技能試験講習

受講者5名

7月13日 第2回電設委員会 10名

令和4年度事業計画について

7月19日 加賀労働基準協会 通常総会・第2回
理事会

7月21日 配電工事班長教育

7月22日 小松労働基準協会 定時社員総会・理
事会

7月25日 電気使用安全月間PR大型看板設置



7月27日～28日 計測器・トルクドライバー校正
試験 加賀支部

8月1日 電気使用安全月間PR活動出発式

石川電気安全サービス

8月1日 青年部 社会奉仕作業「エレキスクー
ル in 加賀2022」打合せ 7名

8月3日 重要文化財電気設備点検 長流亭

8月3日 SDGs 関係ツール「パッチ・卓上ス
タンド」全組合員配布



8月4日 加賀支部「道路クリーン作戦」
雨天予想により中止

8月4日 加賀支部夏季研修会
豪雨災害により中止

8月6日 電気教室「エレキスクール in 加賀」
開催 加賀市文化会館
小学生児童12名参加

青年部員12名参加

第一部 電気の安全な使い方や電気の
仕組み、節電について

第二部 工作教室 LEDランプ製作

8月19日 令和4年度電気保安功労者

中部近畿産業保安監督部長表彰
東本電気(株)

代表取締役 東本一郎 氏

8月23日 小松労働基準監督署

令和4年度南加賀建設工事関係者労働
災害防止連絡会議

8月23日～9月1日 内線工事現場自主安全パト
ロール 加賀支部：7回

8月23日 安協交差パトロール

能美市鍋谷町地内（北電工現場）

8月24日～30日 圧縮工具圧力試験

8月26日 小松支部 第2回世話人会 5名

8月27日～10月1日 第一種電気工事士筆記試験
講習 全6回 受講者8名

9月5日 外壁看板取替
安全月間→エコキュート

9月6日 フルハーネス特別教育 5名



9月9日 第2回広報厚生員会（役員会） 3名
電気使用安全月間ポスターコンクール審査



9月12日～16日 5日間
活線防保護具耐圧試験

9月12日 第3回配電災害対策委員会
（外線施工者） 6名

9月13日 電気使用安全月間ポスターコンクール表彰
最優秀賞 大田一葉さん
（小松市立木場小学校5年）



9月13日 県配電工事特別安全パトロール

9月13日 小松商工会議所
小規模企業振興委員連絡会

9月13日 小松労働基準協会 安全衛生委員会

9月13日 計器システム変更説明会

9月15日 防護管取扱変更説明会 12名



9月15日 外線施工者班長会議 6名
災害復旧訓練について

9月20日～22日 3日間
間接活線工具耐圧試験

●●●●● 青年部だより ●●●●●



県青年部長

安 部 良

組合員の皆様におかれましては、益々のご健勝、ご活躍のこととお慶び申し上げます。日頃は青年部活動へのご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて青年部ですが7月16日に県青年部創立40周年式典を開催させていただきました。

「ONE TEAM 挑戦し続ける青年部

～想いを JOINT 未来へ CONNECT～」

このスローガンをもとに新たな事業指針と次の50周年に向けての決意表明を発表させていただきました。その中で「親会様への提言」も御座いますので、ぜひとも組合の発展の為にご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、式典にご臨席賜りましたご来賓の方々や

青年部OBの皆様、改めまして感謝申し上げます。現役青年部員もコロナ禍でありながらも、たくさんの協力を頂きありがとうございました。青年部にとって素晴らしい一日になったと思います。

新生青年部の第一弾として8月6日に3本部同一日のエレキスクールを開催させていただきました。少しずつではありますが、3本部青年部一丸となって組合活動を活性化させていきたいと思えます。

今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



第三者賠償制度給付状況

令和4年度（4/1～9/30）

◎給付の流れ⇒事故発生から30日以内に事故発生報告書を提出。後日、給付金請求書を提出する。

◎保 険 料⇒年間売上高（消費税込）、対人・対物賠償保険金額に応じ決定する。

No.	本部	発生	受付	給付	区分	内 容			損害認定額	支払金額
1	能登	9/16	10/12	4/27	内線	製氷用冷凍庫の電源切り離しの際に制御盤ケースと内部の銅バーが接触し地絡、制御盤を破損した。			3,088,800	3,088,800
2	金沢	10/28	11/8	9/16	内線	道路照明工事で掘削作業中に埋設してあったヒューム管及び高压ケーブル外装を損傷させた。			4,770,980	4,770,980
3	加南	12/2	12/8	5/2	内線	小学校屋外照明LED化工事で高所作業車のアウトリガーで鉄棒を変形させ、さらに支柱を傾斜させた。			770,000	770,000
4	金沢	12/1	12/27		内線	トンネル電気室にて道路照明回路の切替工事の際にブレーカー接続を誤り、過電圧で数台の道路照明を破損させた。（誤結線）			2,344,189	2,109,770
5	能登	7/15	9/26		内線	照明器具取替中に体育館ステージの舞台幕を誤って破ってしまった。				
合計		金沢	能登	加南	合計	外 線	引 込	内 線	10,973,969	10,739,550
件数		2	1	1	4			4		
誤結線		1			1					

グループ共済制度給付状況

令和4年度（4/1～3/31）

◎全日電工連グループ共済制度（無配当）団体定期保険

◎対象：新規加入・増口：15歳～70歳、71歳～80歳：継続加入のみ20口限度

No.	本 部	給 付 日	給 付 区 分	給付金額（円）	加入口数
1	能 登	4/7	障 害	3,003,698	5
2	金 沢	4/17	死 亡	1,000,000	1
3	金 沢	7/22	死 亡	5,000,000	5
合計 2件（金沢2件、能登1件、加南0件） 死亡2件、障害1件、入院0件					9,003,698

新加入組合員の紹介

《金沢本部》

【事業所名】 株式会社ライフサワダ



■所 属：金沢本部西部支部

■加 入 日：2022年8月31日

■事業所名：株式会社ライフサワダ

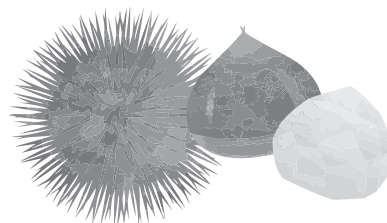
■住 所：金沢市松村2-33

■代表者名：沢田 登

■従業員数：10人

■主な事業内容：電気工事・空調工事・住宅設備販売・電気製品販売

■コメント：株式会社ライフサワダと申します。まだまだ若い会社で、経験や技術は少ないですが、一生懸命やりますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



石川県電気工事工業組合「任意労災制度」

「2022年7月現在の内容です。」

～たいへん多数のご加入でご好評をいただいております～

任意労災制度（業務中のケガと病欠補償） 【業務災害総合保険】の特長

1. 団体契約なので個別にご加入いただくよりも割安です。
※50事業者以上の場合：事業者数割引が15%適用されます。
2. 従業員の方々からの**個別健康告知は不要**です。
3. 貴社の事業内容および売上高から保険料を算出します。
4. 保険料は**全額損金処理が可能です**。

※法人が契約者として、従業員全員（役員を含みます。）のために負担する保険料は全額が損金扱いとなります。

（法人税基本通達9-3-5,9-3-6の2を準用 2022年 5月現在）

5. 業務中の**地震によるケガも補償**します。

（地震・噴火・津波危険補償特約セットの場合）

6. 高額化する労災訴訟への備えとして、

最高5億円(※)までの損害賠償責任に対応！

※損害賠償保険金の支払いにあたっては、労災保険の請求結果が必要です。

（注）事業内容によっては引受限度額が1災害最高3億円になります。

※弁護士費用等の争訟費用も補償します。

※この広告では保険商品の概要をご説明したものです。詳細につきましては、パンフレットをご覧ください。取扱代理店または引受保険会社にお問い合わせください。

◎このような場合に保険金をお支払いいたします。



職場に向かう途中のケガ



仕事中のケガ

お問い合わせ先

石川県電気工事工業組合
「任意労災制度」推進担当
AIG損害保険株式会社 金沢支店
金沢市南町4-60 金沢大同生命ビル

<https://www.aig.co.jp/sonpo>

TEL 076-222-0005 FAX 076-222-1287

（受付時間）午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）

（営業種目）自動車保険・火災保険

賠償責任保険・その他各種損害保険

引受保険会社



AIG 損保

AIG損害保険株式会社

募集文書承認番号：D-005997(2023-07)

全日電工連認定損害保険制度の概要

全日電工連組合員の皆さまに、3つの損害保険制度をご用意しております。全日電工連ならではのスケールメリットを生かした割安な加入費（保険料）で皆さまの経営を支えます。

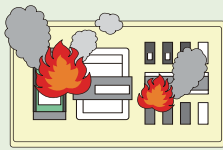
物への補償

人への補償

ご自身の損害

組立保険制度

組合員の皆さまの資材、工事物件を守ります。



夜間火災が発生し、現場事務所および収容の什器・備品を焼損した。



工事現場で電線が盗難にあった。

業務災害補償制度

従業員や役員、個人事業主などの労災リスクを補償します。



作業中に感電して亡くなった。



従業員が作業中にケガをし、後遺障害第1級が生じた。

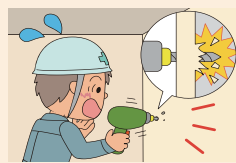
第三者の損害

第三者損害賠償制度

第三者（他人）の身体に障害を、または財物に損壊を与えてしまったことにより、法律上の賠償責任を負った場合に補償します。



5年前の太陽光発電システム設置工事の際、ボルトの締めが緩かったためすき間ができ、雨漏りが発生した。



空調設備工事中、誤って壁をキズつけた。



工事中、誤って工具を落とし通行人にケガをさせた。

全日電工連の生命保険

グループ共済制度

病気 災害 24時間保障!
業務外 業務上

加入年齢範囲の拡大!

経営者おすすめコースの設置!

制度の推進を
承っております
事務幹事会社
住友生命より、
訪問の上、詳しい
説明をさせていただいております。

2022年度版(概算掛金) 全日電工連の生命保険 (災害保障特約付 団体定期保険【契約概要・注意喚起情報】)

本パンフレットをご一読いただき、この機会にぜひ加入・保障の見直しをご検討ください

全日電工連 グループ共済制度のご案内



**手頃な掛金で
充実の保障!!**
従業員の皆様が安心して働けます。



**経営者が万が一の時に
事業承継にも役立ちます** 頼りになります!

「経営者おすすめコース」は70歳まで
最高3000万円まで新規加入・増口ができます。
ご加入されると71歳から80歳までも
最高2000万円まで自動更新できます。

全日本電気工事業工業組合連合会
〒105-0014 東京都港区芝2-9-11 全日電工連会館1F TEL 03-5232-5861 FAX 03-5232-6855 E-MAIL: zennichi@znd.or.jp

手続きや制度内容のお問い合わせは スミセイフリーダイヤル(団体保険契約室) ☎ 0120-307282
【受付時間】 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時(祝日・12月31日～1月3日を除く)

本パンフレットは次回更新日まで大切に保管してください。 品名コード 102-251 CG2021-0371

※ご加入にあたっては
こちらのパンフレットを必ずご覧ください。



全日電工連グループ共済制度事務幹事会社
住友生命保険相互会社
金沢支社

〒920-8632 石川県金沢市上堤町1-18
住友生命金沢上堤町ビル7F

TEL076-231-1283



CG2021-0468

PCB廃棄物（使用中含む）の期間内の処分をお願いします！

～高濃度PCB廃棄物・使用製品の処分の期限が迫っています～

～電気工事業者のみなさまへ～

- ・電気工事の際に発生する、変圧器、コンデンサー、蛍光灯安定器などの廃電気機器にはPCBが含まれていることがあります。
- ・とくに昭和52年3月以前に建築・改修された事業場では、PCB使用安定器の有無の確認が必要です。
- ・また、電気工事で発生するPCB含有廃電気機器は、**工事業者が引き取ることはできません。**
- ・廃電気機器を引き取る前に、発注者等にPCB含有の有無を確認してください。
- ・過去に取り外した廃電気機器が事業場内や倉庫に保管されていた事例も報告されていますので、**事業場内にPCB含有の疑いがあるものが保管されていないか、今一度ご確認ください。**

～PCBを含有する電気機器は処分期間内に処分する必要があります～

【処分期間～石川県の場合～】

1 高濃度PCB廃棄物・使用製品

- (1) **変圧器・コンデンサー等** : 令和4年3月31日まで（処分期間終了）
- (2) **安定器及び汚染物等** : 令和5年3月31日まで **最終年度**

2 低濃度PCB廃棄物・使用製品 : 令和9年3月31日まで

処分期間を過ぎると事実上処分することができなくなります。

万が一PCB含有の疑いがあるものを発見した場合は、至急担当課へご連絡ください。

お問合せ先

（事業場が金沢市以外）石川県資源循環推進課：TEL076-225-1474

（事業場が金沢市内）金沢市ごみ減量推進課：TEL076-220-2521

詳しくは

● 組合事務局日誌 ●

- | | | | |
|------|---|------|--|
| 7月1日 | 認定電気工事従事者認定講習 | 5日 | 労保連労働災害保険事業研修会
(労保連石川支部) |
| 4日 | 企画委員会
(石川県中小企業団体中央会) | 9日 | 常務会
組合加入面接 |
| 5日 | 企画委員会 | 25日 | 事務局責任者会議(全日電工連) |
| 6日 | 総会
(いしかわ21世紀住まいづくり協議会) | 26日 | フルハーネス型墜落制止用器具特別教育(9/2迄) |
| 8日 | 認定電気工事従事者認定講習
(全日電工連)
技術・認証委員会(全日電工連) | 30日 | 配電委員会 |
| 12日 | 理事会(石川県電気業会) | 9月1日 | 広報委員会 |
| 21日 | 三役会議・理事会・総合政策会議
(全日電工連)
推進員研修会(労保連石川支部)
新任班長教育(外線・引込線) | 2日 | 「公正な採用選考推進研修会」
(金沢公共職業安定所) |
| 26日 | 第15回安全衛生大会 | 6日 | 三役会議・全日電材連幹部懇談会
(全日電工連) |
| 28日 | 代議員会
(ほくりく地域産業企業年金基金) | 8日 | 第一種電気工事士定期講習
第4回電気工事技能競技北陸大会
(北陸電気工事組合連合会) |
| 8月2日 | 第4回技能競技北陸大会審査委員会
(北陸電気工事組合連合会) | 13日 | 配電工事特別安全パトロール |
| 3日 | 配電委員会・配電工事作業
(北陸電気工事組合連合会) | 14日 | 厚生委員会 |
| 4日 | 第一種電気工事士定期講習
DX技術拡充推進チーム会議
(全日電工連) | 17日 | 前田理事長叙勲受章記念式典
(福井県電気工事工業組合) |

こうほう 第156号

発行 2022年10月20日

発行所 石川県電気工事工業組合
金沢市新保本4-65-22
TEL (076) 269-7880(代)
FAX (076) 269-7881



届けるのは、 北陸を愛するエネルギー。

暮らしによりそい、電気をお届けしつづける使命とともに
未知の領域に、勇気を持って挑んでいく。

一人ひとりの熱い思いが、電気の流れる「道」をつくる。

未来へ、めぐらせる。

 北陸電力送配電